

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年2月1日
【会社名】	大王製紙株式会社
【英訳名】	Daio Paper Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 佐光 正義 愛媛県四国中央市三島紙屋町2番60号
【本店の所在の場所】	(同所は登記上の本店所在地で実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っています。)
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区八重洲2丁目7番2号
【電話番号】	(03)6895-1014
【事務連絡者氏名】	経理部長代理 矢野 雅史
【縦覧に供する場所】	大王製紙株式会社東京本社 (東京都中央区八重洲2丁目7番2号) 大王製紙株式会社大阪支店 (大阪市中央区備後町4丁目1番3号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【提出理由】

当社グループの財政状態及び経営成績に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

1) 当該事象の発生年月日

平成25年1月31日

2) 当該事象の内容

当社は平成23年4月にベトナムの製紙会社であるサイゴンペーパー社に約34%の出資を行いました。しかしながら、ベトナムにおけるインフレの継続、金融引締めに伴う資金調達状況の悪化等により当初出資時と外部環境が著しく変化したことから、同社の損益・資金収支も当初計画を大幅に下回る状態が続いております。このような状況において、今年に入り、同社が主要銀行に対して債務の返済期限延長の要請を行ったこと等を勘案し、当第3四半期において、同社への投資に対する減損と貸付金に対する貸倒引当金の設定等約40億円を特別損失に計上することとしたものです。

3) 当該事象の損益に与える影響

平成25年3月期第3四半期の連結損益計算書において、投資に対する減損、貸付金に対する貸倒引当金の設定等約40億円を特別損失に計上する予定です。

以上